

4月
第1号



さいたま市立芝川小学校
令和7年4月8日
TEL 048(644)7544

子どもたちが真ん中にある教育を目指して

校長 奥家 智子

やわらかな春風を頬に感じ、心華やぐ頃となりました。この度、3年間在職し御尽力をいただきました 竹谷 浩一 校長の後任として、4月1日に着任しました 奥家 智子（おくいえ ともこ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

着任にあたり、初めて芝川小学校を訪れた際、学校の中や周りを少し散策しました。昇降口には手書きの校歌の歌詞が飾られ、庭には大きなヤギが3頭に鶏もたくさん！ホタルで有名な学校だとは聞いていましたが、こんなにも自然豊かな環境と知って、自然が好きな私はとてもうれしくなりました。

そんな中、私が初任者だった頃の指導者の先生からメールをいただきました。退職後、チャレンジスクールのスタッフをされていることは知っていたのですが、それが実は芝川小で、「私が書いた校歌の歌詞が、多分まだ昇降口に飾られているよ。」とのこと。そう、昼に見たあの校歌の歌詞でした。

私が初任者として赴任したのは、私自身の母校でした。初めての始業式で、子どもたちの校歌斉唱を聞いたとき、私が子どもの頃に歌っていた校歌を、今のこの子たちも歌っている。そのことに、とても感動したのを覚えています。校歌なので当たり前なのですが、受け継がれていくってこういうことなんだと体で感じることができました。私は学校がとても好きな子どもでした。先生が好きで、クラスが好きで、みんなで受ける授業もとても好きでした。学校は間違いなく私の居場所でした。芝川小の子どもたちも、そうであって欲しいと願ってやみません。

保護者並びに地域の皆様の芝川小学校にお寄せくださる深い思いを大切に、伝統を大切に、充実した教育を、教職員が力を合わせて実践してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

